

【総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語コミュニケーション		選択	1	2	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
堤 美智	413	michi.tsutsumi	木曜日 12:10~12:50		
授業の目的・概要	本講義の到達目標は英語でプレゼンテーションを行える技能を習得することを目的とする。情報収集と分析を行い、プレゼンテーションの原稿作成方法や基礎知識と技能を学ぶ。また、自分の意見などを相手に伝える効果的な発表方法を学ぶ。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・デバート <input type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	プレゼンテーションの質を高めていけるように積極的に授業に参加する姿勢が重要。				
教科書	『明日を生きるここから』編 田嶋倫雄/朝日出版/2021				
参考書	英和辞典、英英辞典				
外部教材					
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	音の連結 (リエゾン) や音の消失 (リダクション) を理解できるようにする。		HSU(2)		
②	日常会話を踏まえ、1つのかたまりのように「音の変化」を発音できるようにする。		HSU(2)		
③	英会話に積極的に参加することができる。		HSU(2)(4)		
④	自分自身のことや家族、友達などについて英語で描写することができる。		HSU(2)		
⑤	英語で道案内ができる。		HSU(2)(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	ガイダンス：授業内容、評価と進め方について	講義	英語を書ける準備する。教科書を見て、今後の講義に備える		1
2	Unit1: General ideas of health 発音練習 [t]・[d]	講義	英語を聞く耳を作る準備をする。教科書 Unit1 を読み復習する。		1
3	Unit2: Polyphenol 発音 [l]・[s]	講義	教科書 Unit2 を読み問題を解き復習する。英語を聞く耳を作る準備をする。		1
4	Unit3: Reducing your smartphone use 発音 [s]・[g]	講義	教科書 Unit3 を読み問題を解き復習する。		1
5	Unit4: AI in healthcare 発音 [o]・[h]	講義	教科書 Unit4 を読み問題を解き復習する。		1
6	Unit5: Japan's school lunches 発音 [v]・[a]	講義	教科書 Unit5 を読み問題を解き復習する。		1
7	Exam1、第1回から第6回までの講評 (1)	講義	自分の弱い箇所を復習する。英語を聞く耳を作る準備をする。		1
8	Unit6: Avoiding foods with hidden sugar 発音 [Around the House]	講義	教科書 Unit6 を読み問題を解き復習する。英語を聞く耳を作る準備をする。		1
9	Unit7: Periodontal disease 発音 [At the Front Door]	講義	教科書 Unit7 を読み問題を解き復習する。		1
10	Unit8: Creative lifestyle 発音:母音 サシスゼン子音について 発音 [Living Room]	講義	教科書 Unit8 を読み問題を解き復習する。英語を聞く耳を作る準備をする。		1
11	Unit9: The power of pets 発音【連続する子音について】 発音 [Telephone]	講義	教科書 Unit9 を読み問題を解き復習する。		1
12	Unit10: Healthcare policy 発音【変化するTについて】 発音【語尾の消失について】 発音 [Around the Sink]	講義	教科書 Unit10 を読み問題を解き復習する。		1
13	Unit11: Healthcare profession	講義	教科書 Unit11 を読み問題を解き復習する。		1
14	Unit12: Natural hot spring	講義	教科書 Unit12 を読み問題を解き復習する。		1
15	EXAM 2、第7回から第14回までの講評 (2)	講義	これまでの学びを復習する。		1
試	達成度評価・評価のポイント参照				

【総合基礎科目領域/外国語科目群】

		達成度評価					
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	50	100
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	10	0	0	0	10	20
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	10	10
	コミュニケーション力	20	0	0	0	0	20
	取組みの姿勢・意欲	5	0	0	0	0	5
問題を発見・解決する力	5	0	0	0	30	35	
		0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法及び注意点					
試験	①	✓	授業後に小テスト (12 問) を行い、学んだことを復習する。				その場で点数を付け合う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①	✓	出席はもちろんのこと、授業に臨む姿勢として、貢献度 (発言・態度) により加算する。毎回の発音練習、小テストの結果からも鑑みる。				評価・添削 教員による助言・コーチング
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
備 考							
他 担 当 教 員							
教 員 の 実 務 経 験	担当する教員は、大学における教育経験を 10 年以上有したものである。						
実 践 的 授 業 の 内 容	参加・コミュニケーション力を評価するため授業を欠席した日の評価は 0 点とする。シラバスは将来変更される可能性があるため、注意すること。また英語コミュニケーション英語での会話をメインにするため、社会情勢に応じて、感染症の拡大を防ぐために自身のマスクの着用を求める時がある。						
そ の 他							